

科目名		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特論	
科目責任者	堀 龍 介	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)	
担当者	若 杉 哲 郎	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授)	
開講時期:	1～2年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>頭頸部領域の諸器官(聴器、平衡器、鼻副鼻腔、口腔、咽頭、喉頭、耳下腺、唾液腺、顔面神経)が、どのようにその固有の機能を果たしているかについて、解剖学的、神経学的、生理学的、生化学的、病理学的なレベルで理解を深める。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 聴器の構造と機能を説明できる。 2) 聴覚障害を起こす疾患の診断と治療について概説できる。 3) 平衡器の構造と機能を説明できる。 4) 平衡障害を起こす疾患の診断と治療について概説できる。 5) 鼻・副鼻腔の構造と機能を説明できる。 6) 鼻・副鼻腔疾患の診断と治療について概説できる。 7) 口腔・咽頭の構造と機能を説明できる。 8) 口腔・咽頭疾患の診断と治療について概説できる。 9) 喉頭の構造と機能を説明できる。 10) 喉頭疾患の診断と治療について概説できる。 11) 唾液腺・甲状腺の構造と機能を説明できる。 12) 唾液腺・甲状腺疾患の診断と治療について概説できる。 13) 頭頸部腫瘍の診断と治療について概説できる。 14) 顔面神経疾患の診断と治療について概説できる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度20%、課題レポート40%等で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)
聴器の構造と機能
聴覚障害を起こす疾患の診断と治療
平衡器の構造と機能
平衡障害を起こす疾患の診断と治療
鼻・副鼻腔の構造と機能
鼻・副鼻腔疾患の診断と治療
口腔・咽頭の構造と機能
口腔・咽頭疾患の診断と治療
喉頭の構造と機能
喉頭疾患の診断と治療
唾液腺・甲状腺の構造と機能
唾液腺・甲状腺疾患の診断と治療
頭頸部腫瘍の診断と治療
顔面神経疾患の診断と治療